令和4年度 十日市場地域ケアプラザPDCAシート_公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

車	業計									
	□ 地域の現状と今後の方向性 									
谷多し者の	の3 い高 いし近 ひ孤:	場地域は「新治西部」「十日市場団地」の2連合自治会があり、新治西部連合地域内の「新治町」「十日市場町単位自治会は、その特徴が大きく異なります。例えば多世代家族が残る「新治西部地区」と、一人暮らし高齢層マンションの「十日市場団地地区」では、地域ケア会議・地区別計画等で取り上げられる課題に違いがあり で年「孤立への対応」という共通の課題が浮き彫りになりました。この課題に対して地域ケアプラザの役割は「ごでででいる。この課題に対して地域ケアプラザの役割は「ごでででででででででででででででででででででででででででででででででででで								
	今年	年度の重点的な取組								
新 規	継続	一具体的な取組内容一								
	•	自治会・老人会未加入者や新規転入者への情報発信を行うために、LINE、Twitter、Facebook等のSNSを活地域活動の様子やケアプラザの情報等を伝えていく。								
•		認知症初期集中支援チームと協力を図り、エリアケアマネ連絡会において認知症に関する事例検討会の開 回実施する。								
	•	緑区版エンディングノートの講座、相談会を地域向けに開催する。								
	-	十日市場団地地区の連合自治会に認知症サポーター養成講座を開催し、単位自治会にも講座開 催を働きかける。コロナの状況によってはオンラインでの実施などを検討する。								
	•	地域団体間の情報交換や交流の場の提供として交流会を行う。 団体周知に向けて、活動カードや広報誌を活用し、継続的活動を支援する。 また、新規団体の立ち上げに向けた支援(情報提供など)を行う。								
事	業報	と 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表表である。 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本の表示でも 日本のも 日本のも 日本のも 日本のも 日本のも 日本のも 日本のも 日本の								
	振	り返り								
_	_									
	区	からのコメント 								

令和4年度 横浜市十日市場地域ケアプラザ 事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
₩- 40	職員の公正・中立性の確保は、法人理念に基づき、 毎朝・定例会議の場で確認しています。相談を受ける 際は常備してある、ガイド・ハートページ・サービス別 ファイル資料を用い複数提示します。利用者・家族の 要望希望を大切にします。	事故防止/ヒヤリハット報告を各会議の場で共有し、「事故防止委員会」のヒヤリハット分析を職員間に周知し事故防止に努めています。個人情報保護/毎年全職員に研修を実施、誓約書を提出。書類送付・荷物確認は必ず、規定に基づき二重三重の複数チェックをします。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

<u> </u>	1 足川设了例义该争杀、冶七川设义该争杀	
	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	三職種が連携、介護予防プランの委託先事業所と情報共有し、利用者の生活の質的向上とその自立に向けた支援に努める	1.「利用者第一」「利用者最優先」の方針のもと、支援に努め、その体制を維持する。 2. エリア内の居宅介護支援事業所、市、包括支センター、地域との連携に努め、地域の課題解決に向けて、事業者として積極的に関わっていく。緑区ケアマネ連絡会を支援し、ケアマネジャーに対し必要な研修機会、情報発信を続けていく。 3. ハラスメント防止への取り組みの強化、アフターコロナ、ウィズコロナを見据えた感染対策、非常災害対策の取り組みの中で、働きやすい、働きがいのある職場環境を作る。BCP事業継続計画に沿って、いかなる状況においても事業が継続できるよう体制を整えていく。
職員体制	・経験ある看護師1名・社会福祉士1名 ・主任介護支援員1名・介護予防プランナー2名 <5名体制>	・常勤管理者兼務1名 (主任介護支援専門員兼務)・常勤専従2名(内1名主任介護支援専門員)
契約 者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防·第1号·通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防·通所介護)
目標	コロナ禍の中でも安全・安心に通 え、楽しめるデイサービスを継続し ます。		
実施体制	【実施日数】: 週6日 (日曜日、12月29日〜1月3日は休 日) 【提供時間】: 9時45分〜15時45分 【定員】: 34名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
実費 負担	実費負担:食費:700円(おやつ代 込)		
職員体制	管理者:1人(生活相談員兼務) 生活相談員:4人(介護員兼務) 介護員:18人(4人は生活相談員兼 務) 看護師:5人(機能訓練指導員兼務) 調理員:5人 運転手:1人		
契約者数	【延べ利用者数】8161人	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
等	【契約者数】88人	【契約者数】	【契約者数】

令和4年度 「横浜市十日市場地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

収入の部 (単位:円)

	科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
扑	旨定管理料	17,400,228		17,400,228		17,400,228	横浜市より
É	自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0		0	
杂	惟入	0	0	0	0	0	
	印刷代			0		0	
	自動販売機手数料			0		0	
	その他			0		0	
7	その他	2,683,000		2,683,000		2,683,000	
4	双入合計	20,083,228	0	20,083,228	0	20,083,228	

古出の部

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	≅H□R
선 전 -	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
件費	12,832,960	0	12,832,960	0	12,832,960	
本俸	9,000,000		9,000,000		9,000,000	
社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
手当計	2,622,960		2,622,960		2,622,960	
健康診断費	110,000		110,000		110,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	100,000		100,000		100,000	
務費	1,100,000	0	1,100,000	0	1,100,000	
旅費	45,000		45,000		45,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議賄い費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	200,000		200,000		200,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0	0	0	O O	0	
その他			0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	· ·					
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
	15,000		15,000		15,000	
リース料	50,000		50,000		50,000	
手数料	20,000		20,000		20,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
その他	20,000		20,000		20,000	
業費	200,000	0	200,000	0	200,000	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	200,000		200,000		200,000	
その他			0		0	
理費	5,476,268	0	5,476,268	0	5,476,268	
光熱水費	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
清掃費	470,000		470,000		470,000	
機械警備費	83,000		83,000		83,000	
設備保全費	721,000	0	721,000	0	721,000	
空調衛生設備保守	510,000		510,000		510,000	
消防設備保守	41,000		41,000		41,000	
電気設備保守	48,000		48,000		48,000	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費	62,000		62,000		62,000	
その他保全費	40,000		40,000		40,000	
共益費			0		0	
その他	2,268		2,268		2,268	
繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	-		0		0	
その他			0		0	
の他			0		0	
出合計	20,083,228	0	20,083,228	0	20,083,228	
差引	0	0	0	0	20,083,228	
J1	U	0	U	O	0	I
自主事業費 収入	ما		0	ما	•	
自主事業費 支出	200,000	0		0	200,000	
口工尹禾貝 乂山	200,000	U	200,000	0	200,000	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	200,000	0	200,000	0	200,000	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	0	△ 200,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

[※]各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<包括・介護予防・生活支援>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
110	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	ניסטמ
指定管理料【包括】	24,029,204		24,029,204		24,029,204	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0		0	
雑入	1,736,000	0	1,736,000	0	1,736,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	1,736,000		1,736,000		1,736,000	
その他	0		0		0	
収入合計	31,721,204	0	31,721,204	0	31,721,204	

支出の部						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	= 100
村日	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
	28,237,000	0	28,237,000	0	28,237,000	
本俸	19,277,000		19,277,000		19,277,000	
社会保険料	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
手当計	6,000,000		6,000,000		6,000,000	
健康診断費	60,000		60,000		60,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	400,000		400,000		400,000	
事務費	410,000	0	410,000	0	410,000	
旅費 消耗品費	20,000		20,000		20,000	
会議賄い費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	280,000		280,000		280,000	
使用料及び賃借料	280,000	0	280,000	0	200,000	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)		J	0	J	0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	25,000		25,000		25,000	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	5,000		5,000		5,000	
事業費	1,234,000	0	1,234,000	0	- , ,	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	150,000		150,000		150,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他	1.714.004		1 714 004		1 714 004	
管理費	1,714,204 1,400,000	0	1, 714,204 1,400,000	0	1, 714,204 1,400,000	
清掃費	150,000		150,000		150,000	
機械警備費	30,000		30,000		30,000	
設備保全費	134,204	0	134,204	0	134,204	
空調衛生設備保守	100,000		100,000		100,000	
消防設備保守	10,000		10,000		10,000	
電気設備保守	10,000		10,000		10,000	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000		5,000	
駐車場設備保全費	5,000		5,000		5,000	
その他保全費	4,204		4,204		4,204	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	31,721,204	0		0		
差引	0	0	0	0	0	l
自主事業費 収入			آم			Γ
日土争耒貸、収入 自主事業費、支出	0	0	604.000	0	604.000	
自主事業収支	604,000	0	604,000	0	604,000	
口工尹未 - 拟义	△ 604,000	0	△ 604,000	0	△ 604,000	<u> </u>
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	^	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
					U	目的外使用許可(自販機)による背級市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

ベラートの保護について> 施設名:横浜市十日市場地 このシートに保護はかけていません。行・列の挿入・削除も可能です。

この事業区分により難い場合は、列の追加や統合をしていただいて結構です。

年4月1日~ 年3月31日

(単位:千円)

	1	i															(単位:十円)
		科目	第	第1号介護予防支援	토		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護	
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険	収入				7,480		7,480	19,950		19,950	58,550		58,550	12,470		12,470
	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,750	0	18,750	-12,470	0	-12,470
d o		事業・負担金収入			0			0			0	5,560		5,560			0
収 入					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		(通所に1号分を合算)			0			0			0	12,470		12,470	-12,470		-12,470
		その他			0			0			0	720		720			0
	収	入合計(A)	0	0	0	7,480	0	7,480	19,950	0	19,950	77,300	0	77,300	0	0	0
	人件費				0	5,890		5,890	17,570		17,570	58,500		58,500			0
	事務費				0	200		200	1,390		1,390	7,940		7,940			0
	事業費				0	250		250	0		0	4,530		4,530			0
	管理費				0	250		250	0		0	5,340		5,340			0
	その他				0	1,100	0	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
支 出		消費税			0			0			0			0			0
		介護予防プラン委託料			0	1,100		1,100			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0			0			0			0
	支	出合計(B)	0	0	0	7,690	0	7,690	18,960	0	18,960	76,310	0	76,310	0	0	0
	収支(A	4)-(B)	0	0	0	-210	0	-210	990	0	990	990	0	990	0	0	0

[※] 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書·報告書

■ 主な対象者、従たる対象者

■事業の性質

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業 7:その他

									合	計
No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
1	ごきげん・くらぶ	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	地域の65歳以上の方を対象とした介護予防・ 閉じこもり予防のミニデイサービス。 地域住民のボランティア・職員が支援をしなが ら、参加者が中心となって季節イベントやゲー ムを通し生きがい作り、と繋げている。参加す る「場」、話し・笑い合える「つながり」、ボラン ティア参加の「機会」とする。	1:高齢者		地域の高齢者を対象としたミニデイサービスとして開催。 月2回第2,4金曜日開催予定 (13:30~15:00)		
2	よちよち園B	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児 放棄などを、予防するきっかけとして、参加の 機会を提供して交流を図る子育で支援事業。 遊び場としてプリースペースや休憩場所、身長 体重測定コーナーなどの「場」の提供を通じて、 親国士・子同士が知り合 う場としての活用を目的とする。	3:養育者及 び乳幼児	2	主に0~5歳の親子支援として場の提供を実施。登録の必要なし。フリースペース。(祝日は休み) 月2回第2,4月曜日開催予定(10:00~11:30)事前)申込制		
3	よちよち園S	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	おおむね0~1歳の第一子親子が外出する機会・場が少なく孤立しがちであるため参加対象を限定し、乳児が安心して参加でき同世代の子どもを持った親同士の交流を目的。		2	主に0~1歳(歩く前まで)の親子 を対象としたお話・集いの場。 月1回第4木曜日開催予定 (10:00~11:30)事前申込制		
4	よちよち園A	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	本が脚一本がデルでおない日本のが声呼で同か 放棄などを参加の機会を提供することにより、 予防するきっかけとしての子育で支援事業。親 子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う 場として活用を目的とする。集団活動はなれる ことや自身の子育でについて振り返る機会など 上規格しておる。	3:養育者及 び乳幼児	2	1歳以上の親子への支援として、プログラム及びミニサロンを実施。 月1回第3木曜日開催予定(10:00~11:30)事前申込制		
5	こどものいばしょ 「こども村」	平成30年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させるね らい	「子どもの支援に限らず、担い手発掘も含めた 高齢者等の活躍の場の確保、多世代交流など も視野に入れた「こどもの居場所」の設置を目 指す」ことを目的。	4:子ども・青 少年		算数あそびをや編み物、遊び道 具を部屋に置き、自由に交流が できるスペースを設置。宿題を 行ったり休んだりすることもでき る場所として実施。 第2・4水曜日開催予定 15:00~ 17:00		
6	十日市場ハロウィン	平成29年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	地域住民の方々にハロウィンイベントを通じて、 ケアブラザを含めた十日市場駅周辺公共施設 などの周知と地域活性化を図る。	5:地域		参加施設主催のスタンプラリーや各施設で催しを実施。 年1回10月開催予定		
7	コーディネーターハウス	平成29年原	1:地域活動交 流事業	2:発展させるね らい	緑区の方に地域活動交流事業について知って いただくことを目的	5:地域		緑区地域活動交流コーディネーターによるケアプラザ・ 地域活動交流の事業を緑区 役所でパネル等で紹介。		
8	クリスマス会	平成25年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	地域の方々が、コンサート(音楽やおはなし会) を通じ、年代を超えた交流を図っていただくこと を目的。	5:地域		歌や演奏、おはなし会を交え たコンサートを実施。 年1回12月開催予定		
9	笑顔をつなぐ食支援	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り 組み	新型コロナウイルスの影響で、食べる物に 困っている方を対象に、保存ができる食品 の配布	5:地域		提供食品の寄付募集と食品 を受け取りたい方を募集し、 受け渡しを行う 不定期開催予定		
10	バザーフェスタ2022	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動団体・ボランティア活動団体と地域作業所、複合館施設によるバザーフェスタ。それぞれの団体の活動内容を地域の方に知っていただくと共に、地域の方との交流を目的とする。	5:地域		地域ボランティア団体や地域作業所などと商品販売やイベントを開催。 地域住民の方々との交流を図る。 年1回11月開催予定		
11	介護予防従事者・ボランティア 活動勉強会	平成29年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り 組み	ボランティア活動や地域支援者(町会活動など)を行っている中で、活動の継続や危険回避を支援することと、他団体とのコミュニケーションを通じて、今後の活動に活かしていただくことを目的。	5:地域		活動に関係する勉強会と意見 交換会を実施。 年間1回開催予定		
12	夏休み子供体験講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるね らい	高造的に取り組む姿勢、さらに個人の創造や表現を互いに尊重する気持を身に付けてまるもの	4:子ども・青 少年		著作権に関する講座と段 ボール等を用いて自由工作 を実施予定 年1回7月開催予定		
13	サロン(折り紙、小物作り)	平成15年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	普段外出する機会の少ない高齢者を対象に 趣味活動を通した外出の場を提供する。参加 者の介護予防、健康づくりを目的とし、参加す ることで同じ地域で支えあいができる関係作り につなげていべ。個々に合わせた相談・訪問、 介護保険申請や講座等の案内を通した機力 一管投行機としている「ヤア接種験のある万同 管段が課をしている「ヤア接種験のある万同	1:高齢者		第2火曜日は折り紙、第3火曜 日は小物作り。ボランティア、職 員が支援しながら、趣味活動を 通じて中間作りをする。 年間22回開催予定(祝日は休 み) 13:30~14:30		
14	介護者のつどい「たんぽぽ」	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	管核プロ酸をしているかで別度性級のある方向 士での交流を通して気持ちの共有やリフレッ シュ、介護経験者による経験隊や助言をしても らう会。また、介護をしている方自身の健康づく り、介護予防のため、年に数回健康薄座等を 行う。その際には地域住民にも参加を呼びかけ 健康や介護に対する理解、助け合い等啓発す ムニとを狙いとしている			介護をしている方、介護に興味 のある方を対象とした茶話会を 企画している。 年間11回開催予定(祝日は休 み) 第2水曜日 13:30~14:30		

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

■ 事業の性質

■ 主な対象者、従たる対象者

									_	÷1
No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	実施回数	計 延べ 参加 人数
15	暮らしを守る講座	平成19年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り 組み	防災、防犯、成年後見制度、虐待防止等の講 座を通して、身を守る為の情報や知識を得るこ とで、安心して地域で暮らしていけることを目的 とする。	1:高齢者		専門家を講師とした悪質商法の 様々な手口や防犯、成年後見 制度等、安心して地域で暮らし ていく為の講話や寸劇。 年間2回開催予定		
16	施設利用団体交流会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	ケアブラザを利用している団体同士の交流と意見交換会を目的として行い、地域の担い手の発掘、ネットワーク作りを目的とする。	5:地域		横浜市貸館マニュアルについて の説明や貸し館利用時の緊急 整難についてや貸し館利用時 の使用について、担当地区で作 成する地域情報サイトについて などの意見交換を行う。 年間1回開催予定		
17	おげんきチェック	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	地域住民を対象にバイタルサイン測定と健康 講座や介護予防の体操を行い、健康増進・介 護予防を図ることを目的とする。また顔の見え る関係づくりを地域支援に活かす。	5:地域	1	・血圧測定、握力測定、体脂肪 測定、ハマトレ体操、健康講座 ・年12回。毎月第1金曜日 9: 30~11:00		
18	元気のわ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるね らい	地域住民を対象に認知症予防体操を行い、認 知症予防・介護予防、集いの場ができることを 目的とする。	1:高齢者	5	・認知症予防(スリーA)ゲーム、スクエアステップ、体操、茶話会、ウォーキング、など・年24回。毎月第2-第4火曜日13:30~15:30		
19	認知症サポーター養成講座	令和4年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り 組み	見守る認知症サポーターになっていただくこと を目的。	5:地域		認知症の病気の症状についてや接し方、気をつけることなどを伝えたり、寸劇を交えて認知症についての理解を深める。		
20	共読講座『本の魅力を語り合お う』	平成30年度	5:共催(1と3)	2:発展させるね らい	個人で読書を楽しむ以外に、共読を通じて、読書を楽しんでいる方(特に男性)同士の新しいつながりをつくることと、団体活動につなげ、ボランティア活動などの地域活動につなげることを目的	5:地域		共続についての説明や表 謎、読んだ本を参加者同士 で紹介しながらテーマについ て語る。また、図書館による グルーブ貸出しや図書館に あるテーマに関する本の紹 かただ言		
21	ゆるふわ親子体操	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	子育で支援アンケートでニーズの多かった親子で交流しながら体を動かし、交流を図ることを 目的	3:養育者及 び乳幼児		講師依頼を行い、親子で触れ合いながら体操を行う10月から第4月曜日10:30~11:30		
22	たのしく学ぼう スマホ講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるね らい	地域の方々にスマートフォンの使い方を知って いただき、生活でのより便利な活用や地域ケア ブラザを知っていただきツールとしての活用をし ていただくことを目的	5:地域		スマートフォンの簡単な活用方 法を学ぶ		
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										